

熊野警察署協議会議事録

令和6年度第2回熊野警察署協議会	
日 場	令和6年10月24日（木）午後2時～午後4時 熊野警察署3階会議室
出 席 者	1 警察署協議会 5名 市村治委員、上林和弘委員、内海里江委員、 下和田貞明委員、濱口千穂委員 2 警察署 6名 署長、副署長、会計課長、地域交通課長、 警務係長、警備係長 3 警察本部 警備部機動隊隊員
傍聴者数	なし
公開・非公開の別	公開
議 事 概 要	
1 災害派遣活動について（警備部機動隊員） (1) 能登半島地震に伴う災害派遣活動状況の講話 (2) 災害派遣時の装備資機材についての説明 2 警察署長挨拶 3 会長・副会長の選出 警察署協議会委員の互選により、会長に下和田貞明委員を選出した。 会長が濱口千穂委員を副会長に指名した。 4 管内概況の説明（警察署長） (1) 犯罪情勢 (2) 交通事故情勢 5 SNS型投資・ロマンス詐欺発生状況（警察署長） 6 道路交通法の改正（自転車危険運転に対する罰則）（警察署長） 7 熊野大花火大会の雑踏警備結果（警察署長） 8 災害対策（警察署長） 9 協議内容 (1) 熊野警察署における課題（副署長） ア 特殊詐欺・SNS型投資・ロマンス詐欺防止対策 イ 交通事故防止対策 ウ 大規模災害対策 エ 闇バイト問題について (2) 質疑応答 ア 特殊詐欺防止対策について ＜委員＞ SNSやショートメールで詐欺と思われるメッセージが届くことがある。高齢者などは騙されてしまうおそれがあることから、わかりやすい広報に努めていただきたい。 【署長】 高齢者などが被害に遭わないためにも、簡潔かつ分かりやすい広報に努めていきたい。なお、毎月15日を「特殊詐欺撲滅の日」と定め、広報活動を推進している。 イ 道路交通法改正について ＜委員＞ 道路交通法が改正されることについてあまり周知されていないように感じることから、広報していただきたい。 【署長】 様々な機会を通じて広報させていただく。 ウ 児童に対する自転車運転マナーなどの指導教育について ＜委員＞ 児童に対して、自転車の安全利用やルールについて指導教育していただきたい。	

【署長】 関係機関と連携して指導教育を推進する。 エ 闇バイト問題について <委員> 闇バイトは、若年層がターゲットとなることが多いため、中学生・高校生に対して指導教育を推進していただきたい。 【署長】 関係機関と連携して指導教育を推進する。	
備 考	報道機関 2 社 2 名